

第 62 回大会（2011 年度・富山大学）プログラム

9 月 30 日（金）特別企画 17 時 00 分～19 時 00 分（共通教育棟 C11 教室）

東日本大震災・福島第一原発事故関連 特別企画

倫理学（の研究者）は震災・原発事故にどう向き合えるのか、
何ができ／できないのか

実施責任者：川本隆史 提題者：高橋久一郎、直江清隆、水谷雅彦

9 月 30 日（金）ワークショップ 19 時 00 分～21 時 00 分（共通教育棟）

第 1 会場（A21 教室） 初等・中等教育に対する倫理学の貢献可能性

実施責任者：新田孝彦 提題者：中富清和、富山県高校公民科教員団、
桑原直己 木阪貴行

第 2 会場（A23 教室） J. S. ミルの Stationary State における人間と社会
——持続可能性の経済学—倫理学—心理学——

実施責任者：神崎宣次 提題者：榎本直樹、山本圭一郎

第 3 会場（A31 教室） 組織・制度・経済からみる「ケア」

実施責任者：紀平知樹 提題者：大北全俊、浜渦辰二

10 月 1 日（土）自由課題発表 10 時 20 分～11 時 50 分（共通教育棟）

第 1 会場（C11 教室 / 司会：山本與志隆）

10:20-11:00 田鍋 良臣 ハイデッガーの友情論的考察
11:10-11:50 廣田 智子 ハイデッガーにおける自己と他性の生成

第 2 会場（A31 教室 / 司会：篠澤和久）

10:20-11:00 立花 幸司 アリストテレス倫理学における「教育」の問題と意義
11:10-11:50 木島 泰三 スピノザにおける決定論的行為者因果説

第 3 会場（D21 教室 / 司会：桑原直己）

10:20-11:00 宮島 光志 主観的幸福のドグマと幸福度指標の逆説性
——カント倫理学は試金石に耐えうるか？——
11:10-11:50 平田 俊博 道德教育の人権論的基礎づけ

第 4 会場（A21 教室 / 司会：安彦一恵）

10:20-11:00 永守 伸年 制度のなかの善意 ——信頼概念の検討——
11:10-11:50 林 晃紀 われわれは、どこまで道徳法則に忠実であるべきか

第 5 会場（A23 教室 / 司会：屋良朝彦）

10:20-11:00 藤尾 靖彦 リスク、不確実性、予防原則
——仮想的回顧の構想による予防原則の倫理的意義——
11:10-11:50 太田 和彦 環境思想における価値多元論と排他性の検討
——キャリコット、ノートンを参考に——

10 月 1 日（土）主題別討議 13 時 30 分～16 時 30 分（共通教育棟）

第 1 会場（C11 教室）

カント倫理学と現代

実施責任者 新田 孝彦

檜垣 良成 動機論としてのカント倫理学

小野原雅夫 カント倫理学の魅力と限界

勝西 良典 定言命法と現実への適用の問題 ——応用倫理学におけるカント主義の可能性——

第2会場 (A21 教室)

病と健康

実施責任者 森下 直貴 総括質問者 盛永審一郎

- 細見 博志 病気／健康の規範性と「自然治癒力」
松田 純 医療による願望実現
津田 雅夫 「もの」と「病」——「養生」をめぐる

第3会場 (D21 教室)

修養という思想

実施責任者 高橋 文博 総括質問者 谷 隆一郎

- 頼住 光子 日本仏教における修行と修養 ——中世禅宗と近世禅宗に着目して——
魚住 孝至 日本における「修養」の思想 ——思想的背景の考察と武道における修養のあり方——
長野 美香 近代日本における修養と信仰 ——内村鑑三の「修養」論から——

10月1日(土) 会員総会 16時40分～17時30分 (共通教育棟 C21 教室)

- ・議長選出
- ・会長挨拶
- ・次年度科学研究費配分委員候補者選挙
- ・平成二十二年度決算及び監査報告
- ・平成二十三年度予算
- ・一般会務報告
- ・和辻賞選考結果報告
- ・第六十三回大会開催校代表挨拶
- ・第六十三回大会共通課題テーマ関連報告
- ・その他

10月1日(土) 懇親会 18時30分～20時00分 (富山県民会館)

- ・富山県民会館 8階宴会場 富山市新総曲輪 4番 18号 TEL 076-432-3111

10月2日(日) 自由課題発表 9時30分～11時50分 (共通教育棟)

第1会場 (C11 教室 / 司会: 伊藤益)

- 9:30-10:10 加藤みち子 日本思想史における聖仏教の倫理的意義
——唯心浄土思想の中世から近世における展開を手がかりに——
10:20-11:00 佐野 太郎 他力思想を通して見る日本近代の「自己意識」
——清沢満之「根本撞着」論の検討を通して——
11:10-11:50 劉 静瑜 自己と他者の出会う場所としての倫理——和辻哲郎と九鬼周造を中心に——

第2会場 (A31 教室 / 司会: 中岡成文・船木亨)

- 9:30-10:10 玉田龍太郎 フィヒテの言語論における衝動の問題
10:20-11:00 石川 洋子 共同知を目指して ——『精神現象学』「良心」の解釈から——
11:10-11:50 居永 正宏 生きられる身体における自由 ——ベルクソンとメルロ＝ポンティの身体論から

第3会場 (D21 教室 / 司会: 加藤泰史)

- 9:30-10:10 扇 玲子 崇高なものの分析論 ——数学的崇高から力学的崇高へ——
10:20-11:00 小谷 英生 自然の摂理、歴史、理性をもつこと ——カントの『普遍史の理念』再考——
11:10-11:50 松本 大理 カントの方法的独我論とコミュニケーション的理性

第4会場 (A21 教室 / 司会: 柘植尚則)

- 9:30-10:10 遠藤 耕二 ジョン・ロックの人格論における意識と「同一性(identity)」の根拠の問題
10:20-11:00 重永 哲也 ストローソンを擁護する
11:10-11:50 杉本 俊介 サミュエル・シェフラーにおける道徳の優越性について

第5会場 (A23 教室 / 司会: 樫則章)

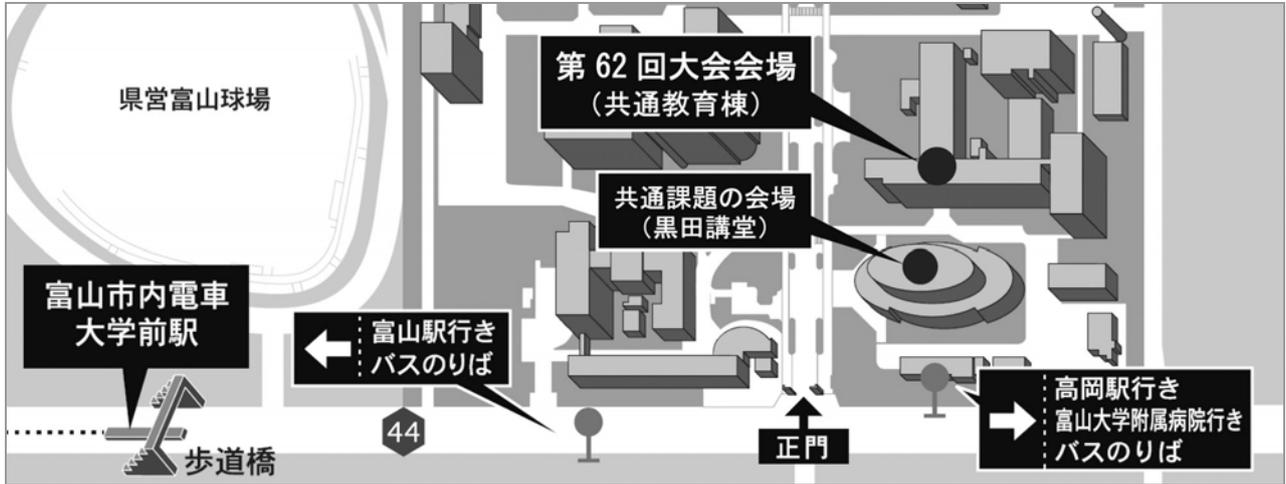
- 9:30-10:10 浅野 幸治 P・シンガーの「援助する義務」論
10:20-11:00 西田 晃一 臓器移植の所有論的問題 ——臓器は誰のものであり、どう扱うべきか——
11:10-11:50 栗山 雅俊 ジャーナリズムの「プロフェッション」構築に向けて
——北米圏の専門職倫理研究に焦点を当てて——

10月2日(日) 共通課題「幸福」 13時00分～17時00分 (黒田講堂)

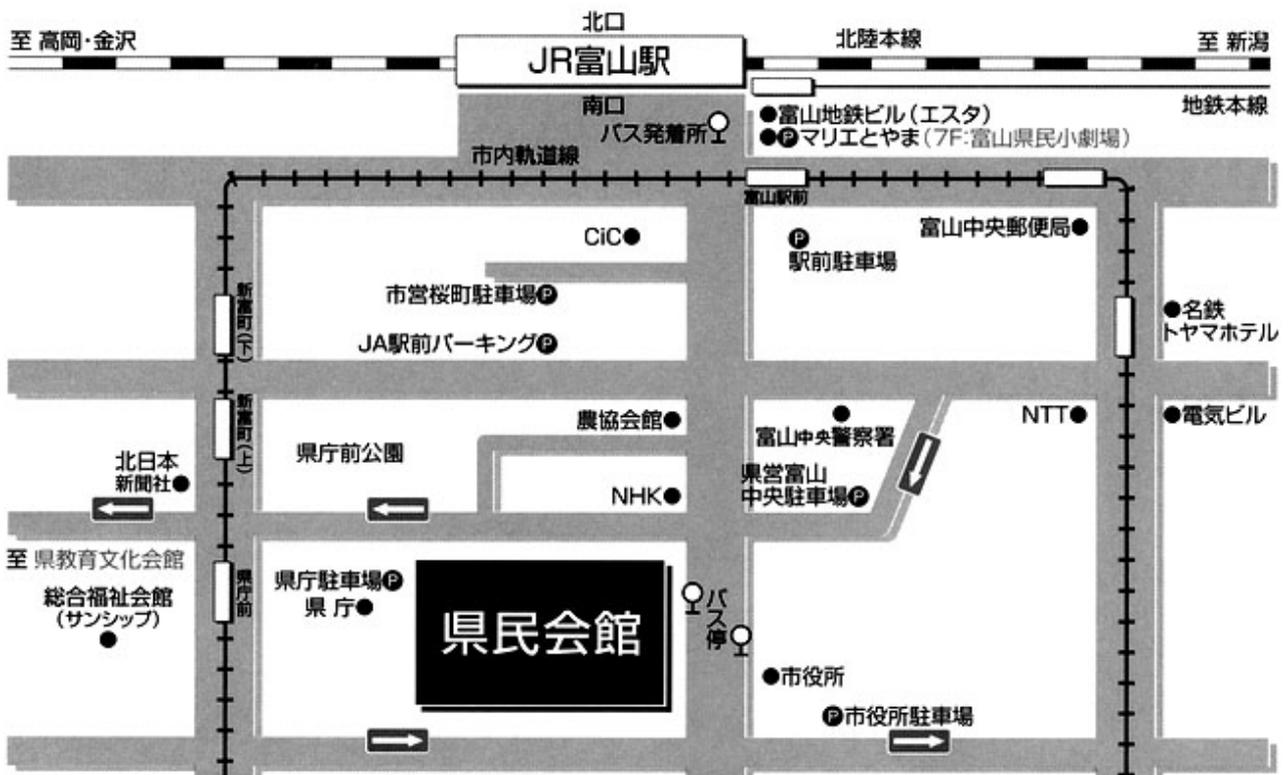
- 13:00-13:15 大庭 健 司会者による課題の確認
荻原 理
- 13:15-13:45 成田 和信 幸福に関する快樂主義
——「豚の哲学」批判をめぐって——
(要点確認の簡単な質疑5分)
- 13:50-14:20 藤村安芸子 有徳と幸福の関係をめぐって
——日本の倫理思想をふまえて——
(要点確認の簡単な質疑5分)
- 14:25-14:55 御子柴善之 「幸福」という問題
——カント徳義務体系における幸福の位置——
(要点確認の簡単な質疑5分)
- 15:00-15:25 パネル討論 (司会者と提題者の間の討論)
- 15:25-15:40 休憩
- 15:40-17:00 全体討論

大会会場（富山大学五福キャンパス）マップ

■会場マップ①（富山大学五福キャンパス周辺）



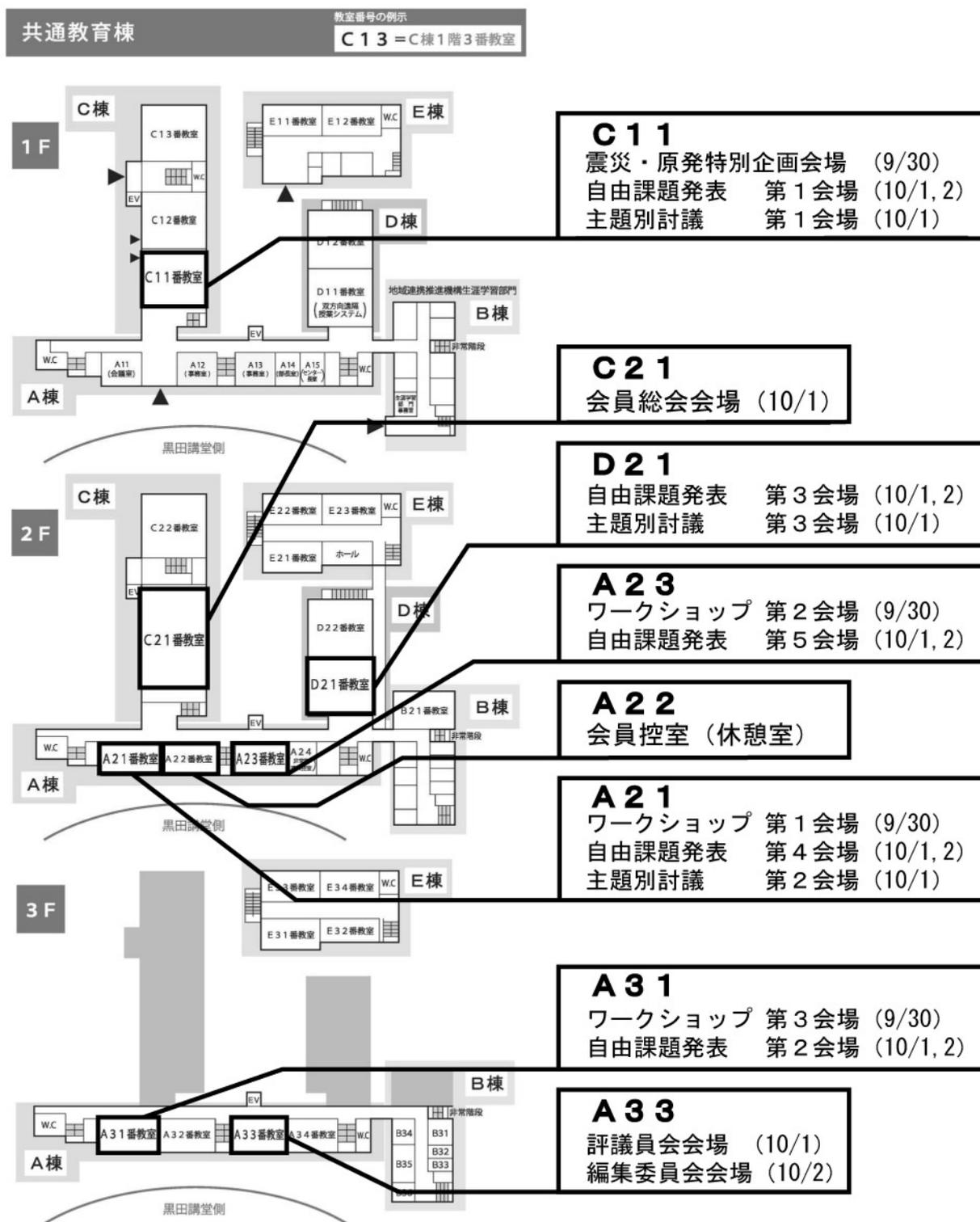
■懇親会場（富山県民会館 8階宴会場）



○住所：〒930-0006 富山市新総曲輪4番18号 代表電話：076-432-3111

○富山大学五福キャンパスからJR富山駅までバス・市内電車で約20分、タクシーで約15分
JR富山駅（南口）から県民会館まで徒歩で約10分

■会場マップ② (富山大学五福キャンパス・共通教育棟内)



日本倫理学会 第31期事務局

〒214-8565 神奈川県川崎市多摩区西生田1-1-1
 日本女子大学 人間社会学部文化学科 田中久文研究室
 E-MAIL jse@e-mail.jp
 学会ウェブサイト <http://jse.trustyweb.jp/>